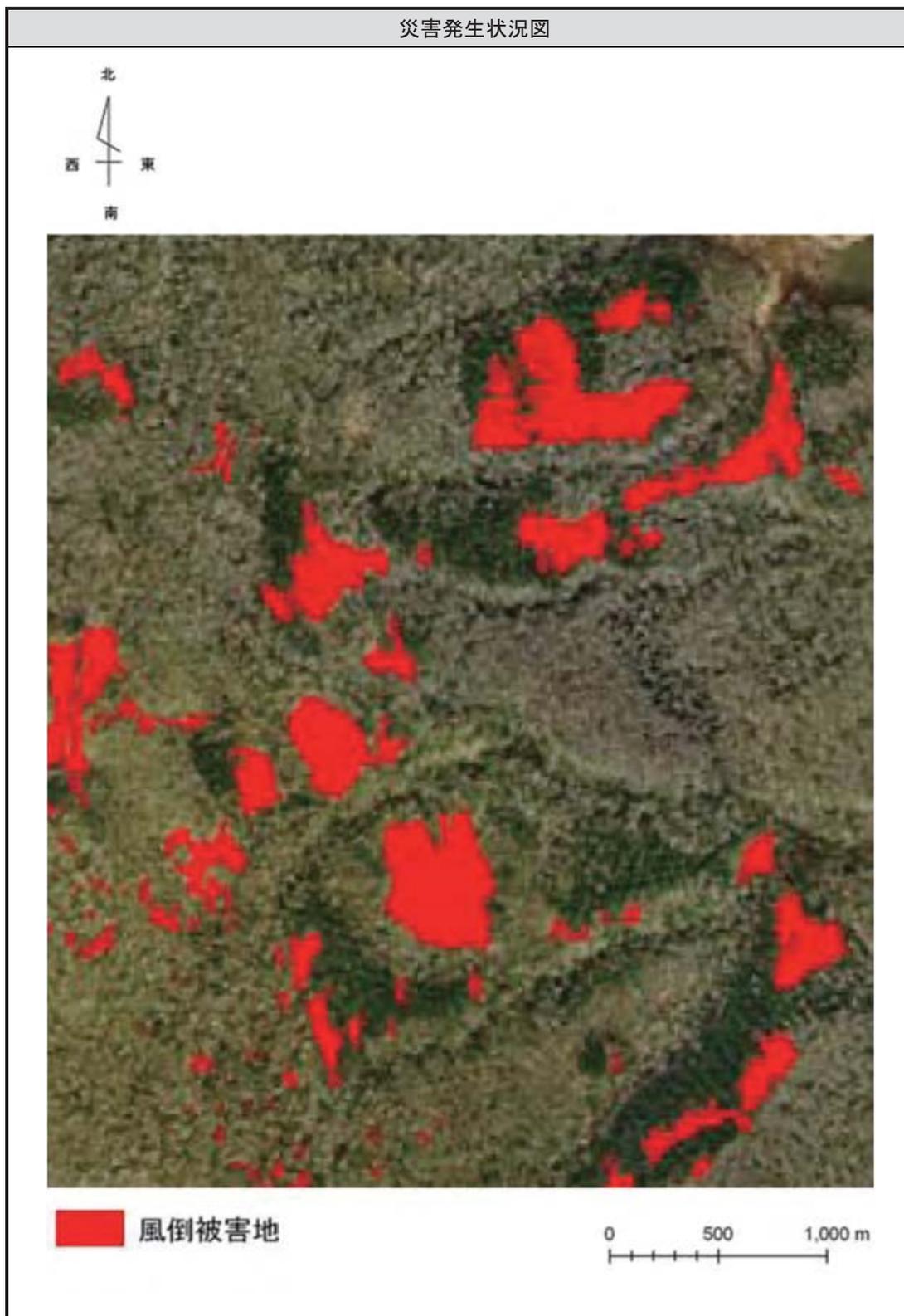


## 様式27 災害発生状況調査整理表(資料調査)

		1 枚中	1 枚目
保護林名	荒尾山モミ希少個体群保護林		
森林管理局署名	関東森林管理局 荒尾森林管理署		
文献概要			
災害区分	<input checked="" type="checkbox"/> 山火事 ・ <input type="checkbox"/> 山腹崩壊 ・ <input type="checkbox"/> 地すべり ・ <input type="checkbox"/> 噴火 ・ <input type="checkbox"/> その他 ( )		
発生年月日			
整理番号	例： 1		
資料名	例： 荒尾地区消防活動資料		
入手先	※文献の入手先や閲覧可能場所・保管場所等を記入します。 例： 荒尾消防署		
災害面積 (ha)	例： 2		
資料概要	※文献の内容を吟味し、概要を記載します。 例：平成 28 年 4 月 29 日発生。乾燥注意報及び南よりの強風のなか、山林約 1 ha を焼く山火事が発生。出火原因は不明。		
位置情報(世界測地系)	※現地調査地点が明示されている場合は、その位置情報を記入します。図面のみで示されている場合は、地図上(GIS や地図ソフト等)から読み取った地点を記入します。 例：N: 35 度 39 分 17.51 秒 E: 139 度 44 分 40.50 秒		

保護林名	荒尾山モミ希少個体群保護林		
調査地点名	荒尾山モミ希少個体群保護林 No. 1		
座標（世界測地系）	N: 35 度 39 分 17.51 秒	E: 139 度 44 分 40.50 秒	

災害発生状況図



- A
- B
- C
- D
- E
- F
- G
- H
- I-1
- I-2
- I-3
- J
- K
- L
- M
- N
- O
- P
- Q
- R

## 様式29 災害発生状況調査整理表

保護林名	荒尾山モミ希少個体群保護林						
森林管理局署名	関東森林管理局 荒尾森林管理署						
調査実施年度	平成29年度						
災害の状況 (森林生態系保護地域・生物群集保護林については保存地区、保全利用地区別の面積も記入)							
災害区分別面積	地区	全域		保存地区		保全利用区域	
	災害区分	面積 ha	割合%	面積 ha	割合%	面積 ha	割合%
	山火事	①	②	③	④	⑤	⑥
	山腹崩壊	①	②	③	④	⑤	⑥
	地すべり	①	②	③	④	⑤	⑥
	噴火	①	②	③	④	⑤	⑥
	その他	① 1	② 5	③	④	⑤	⑥
	合計	① 1	② 5	③	④	⑤	⑥
作成の基とした図面や収集した空中写真の番号							
* 災害発生状況図作成の基とした図面の図葉名や、収集した空中写真の番号(指定番号、コース番号、写真番号)を明記します。 例：使用空中写真 使用空中写真 荒尾撮影地区 15-14 C1 3～10、C2 5～12 2017年8月撮影							
災害区分に用いたソフトウェア							
例：もりったい							
災害区分の手順概要及び機能							
例：地すべり地形分布図を参考情報に空中写真を立体視判読							

①: 被害情報図作成で得られた被害区分別の面積を記入します。

②: 保護林全体の面積に対する被害区分ごとの面積の比を記入します。

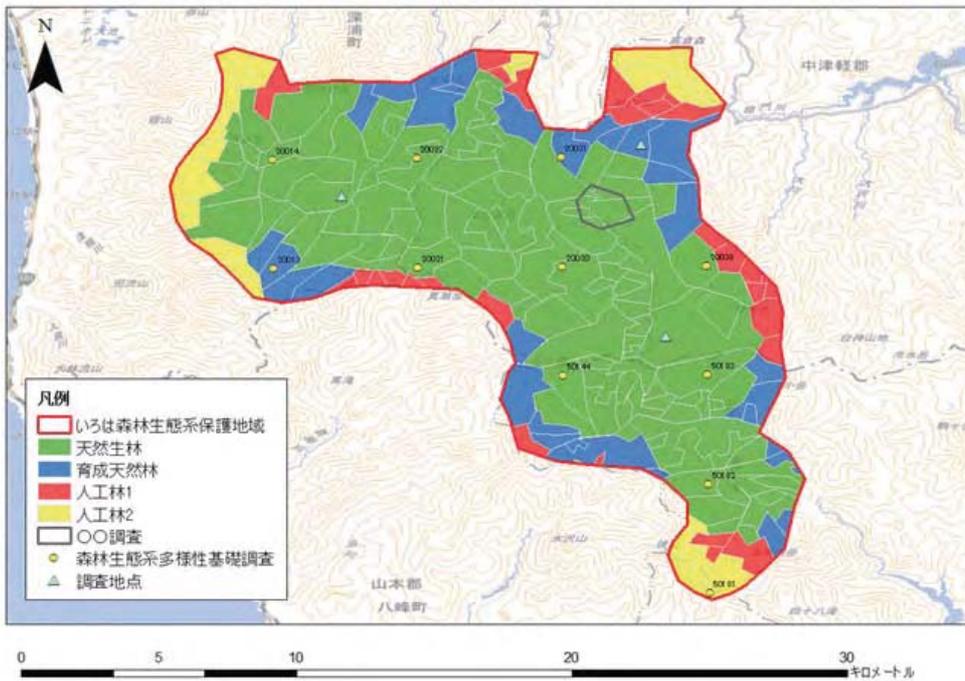
③～⑥: 森林生態系保護地域・生物群集保護林の場合は、保存地区、保全利用地区別に被害区分ごとの面積・割合を記入します。

保護林名	いろは森林生態系保護地域		
森林管理局署名	東北森林管理局 いろは森林管理署		
座標（世界測地系）	N: 35 度 39 分 17.51 秒	E: 139 度 44 分 40.50 秒	

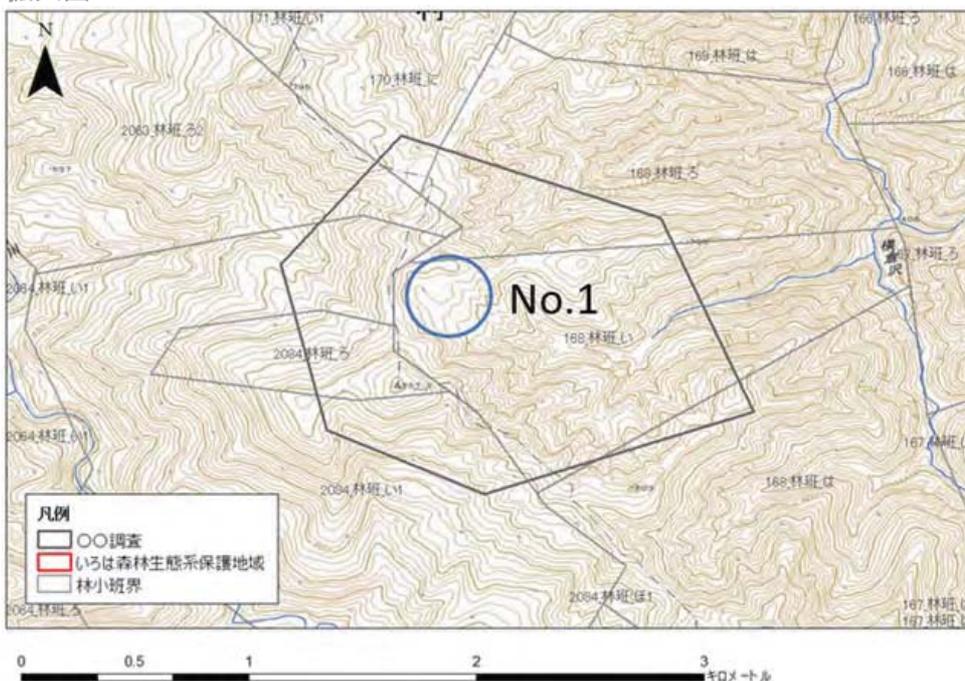
被害情報図

※番号は整理表と対応する。

全体図



拡大図



- A
- B
- C
- D
- E
- F
- G
- H
- I-1
- I-2
- I-3
- J
- K
- L
- M
- N
- O
- P
- Q
- R